

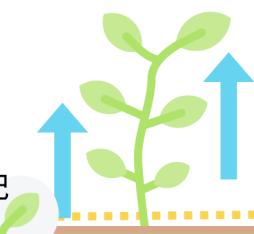
2025年

自ら気づき、考え、判断し、主体的に行動できる生徒が育つ学校

# 4国見中 だより

9月1日発行

文責 校長 陣内美紀



## 充実と成長の2学期に

8月25日（月）から学校が始まりました。

始業式で生徒に話したことは①嬉しいこと3つ ②目標をもちましょう ③「したほうがよいこと」を「しなければならないこと」にしましょう ということです。

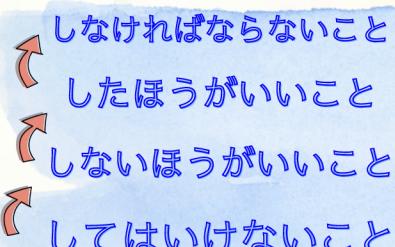
ひとつめのうれしいこと3つのうち、ひとつめは大きなけがや病気、事故や問題もなく、みんなが元気に学校にきてくれたこと、これが一番嬉しいことです。

ふたつめは困っている人がいたときにすぐに行動できる生徒がいたことです。

1学期の終業式で「国見中のよいところ」を生徒に尋ねました。「挨拶」「元気」「部活動」「協力」などたくさんの中のよいところを挙げてくれました。その後、さらに生徒指導の田中かほる先生が国見中「気づいて手伝ってくれるところ」などを挙げてくれました。それを証明できたのが夏休みの出来事です。伊万里市内で動けなくなっている車をご夫婦で押して移動されていたそうです。それを見た本校の男子ソフトテニス部の生徒が手伝ってくれたということで、大変感動して学校にお礼を言いに来られたそうです。その日は県の中体連の団体戦が終わって、その帰り道のことでした。次の日は個人戦があるにも関わらず、困っている人がいたらためらわずに行動できたのはすばらしいことだと思います。おそらく、その生徒たちだけでなく、ほかの生徒たちも普段から自分で気づいて行動しているからこそ、自然にできしたことだと思うのです。

本校は「自ら気づき、考え、判断し、主体的に行動できる生徒が育つ学校」を学校目標として掲げています。その目標を多くの生徒が実感としてとらえ、最終的には「主体的に行動できる」生徒に育つことを思っています。

2学期は3年生が修学旅行、2年生は職場体験、そして1年生は初めての定期テストがあります。また、全校では合唱コンクールと、大きな行事が次々にあります。その場その場でどうすればよいか、自分で判断し、行動しなければならない場面にたくさん遭遇します。その時にどう判断するかが成長の分かれ道だと思います。今、自分がしていること、しようとしていることが、右の図のどの位置にあるのかを意識し、そのレベルの下から上のレベルに上げて行動してほしいと思っています。



## さあ、やるぞ！ —3年生SAGAテスト—



3年生はいよいよ進学に向けての準備が本格化しています。  
8月26日、26日は第1回SAGAテストが

実施されました。

このテストは佐賀県のすべての中学生3年生が受験し、志望高校別の順位が出るので、自分が今、どのくらいのレベルにいるのかを客観的に知ることができます。



夏休み、しっかり学習に取り組んだという生徒の声もよく聞きます。

3月にはうれしい報告がすべての生徒から聞けるようになります。職員も全力でサポートしていく予定です。

ご家庭での温かい励まし（決して「勉強せんね！」を言わないで）とサポートをお願いします。



# 平和集会

## 8.29



真剣な表情で  
聴いています



生徒会主催の平和集会が暑い体育館の中開催されました。生徒は体操服、水筒、タオル持参、扇風機は全力で稼働しました。

生徒会の本部の生徒たちが戦争に関するクイズを出し、生徒たちがそれに答えるコーナーから始まり、広島で被爆した「貞子さん」と、『わたしの「やめて」』という絵本の朗読、そして平和宣言で締めくくりました。

どの内容も生徒たちは真剣に聞き、考える様子がうかがえました。

そのあとクラスに戻って平和への祈りを込めて折り鶴を折りました。

今年は戦後80年の節目の年です。人間らしい生活や心が奪われ、人の命も奪われる戦争の恐ろしさと悲しさを、それを経験した方々の思いを伝えていかなければなりません。

現在、世界のいろいろな場所で戦争が起きています。また、世界には多くの核兵器が作られ、今もなお戦争のための武器が大量に作られ続けています。それは人を殺すための道具であることを、改めて認識し、平和集会が、自分と自分の身近な大切な人の命をどうやって守るかということを考えるきっかけになればと思います。



## 自問清掃 開始日

本校の学校目標「自ら気づき、考え、判断し、主体的に行動する生徒が育つ学校」は、前任の加藤校長先生の意志を引き継いだものです。そのなかには、この未確定な世の中、社会を生き抜いていくためには、

どうしても自分の意志をもち、的確に判断し、行動することが必要になってくるという思いがあります。私たち職員も同じ思いをもち、日々、生徒に向き合っています。

では、授業や学校生活のなかで、指示や命令をされずに、自分の意志で判断し、行動するという場や機会がどれだけあるかということを考えたときに、実際のところ、あまりないというのが現状です。

そこで、掃除の時間に目標を立て、自分で判断し、掃除を行い、振り返りをノートに書き、「自分に問う」時間を作ります。

詳細は、次回のおたよりでお知らせします。

これから生徒がどう成長していくか、職員、私もわくわくしています。

